



平成29年度 下水道事業会計の 決算状況をお知らせします

◆下水道事業の概要◆

市の下水道事業では、市街地を中心に下水道管を敷設し、管理などを行う『公共下水道事業』と市街地以外の地域で希望した家庭に浄化槽を設置し、管理などを行う『個別排水処理施設事業』を行っています。

公共下水道事業には、『汚水処理事業』と『雨水排水事業』があり、このうち汚水処理事業では、市民の皆さんの暮らしを衛生的に保つため、各家庭で洗濯や茶わん洗い、お風呂などに使った生活排水や、トイレから流されるし尿などを浄化センターできれいな水に処理して川に流し、市民の皆さんの暮らしを衛生的に保っています。

下水道事業は、地方自治体が経営する公営企業として、下水道使用料などの収入で経費を賄うことを基本としながら、雨水の排水など、公共性の高い事業に係る経費については、一定のルールに基づき、市税収入などからなる一般会計で負担し、経営を行っています。

今号では、平成29年度の決算状況について、お知らせします。なお、決算状況については、今後、市議会が審査を受けることになります。

収益的収支の損益計算書 (単位：万円)

項目	収益/費用	損益
営業収益	66,501	
利用者からの下水道使用料	60,486	
一般会計からの負担金	6,003	
その他	12	
営業費用	141,513	
給与支給のための経費	6,177	
施設管理のための経費	30,752	
減価償却費	98,076	
その他	6,508	
営業損益		△ 75,011
営業外収益	107,865	
一般会計からの補助金	61,612	
長期前受金戻入	43,771	
その他	2,482	
営業外費用	32,967	
借入金に係る利息の支払	32,947	
その他	20	
経常損益		△ 113
特別損益		△ 36
期間純損益		△ 149

決算の概要

また、雨水排水事業では、大雨によつて住宅や道路の被害が起きないように、雨水を川などに流すための下水道管を敷設し、管理しています。

◆収益的収支の決算◆

下水道事業会計では、収入や支出の性質により、収益的収支と資本的収支に分けて経理を行っています。

収益的収支では、下水道管や浄化センターの管理に必要な支出と、利

用者の皆さんからお支払いいただく使用料などの収入を経理しています。

収益的収支の決算額は、消費税を除き、収入が17億4千367万円、支出が17億4千516万円となり、149万円の赤字となりました。

なお、下水道事業に関する事務経費や下水道管の維持管理などにかかる経費、下水道使用料収入などの営業活動における収支(営業損益)は、7億5千11万円の赤字であり、その他営業外活動における経費を含めた収支(経常損益)も113万円の赤字となっています。

用語解説 損益計算書：決算資料の一つで、決算額を『営業活動』と『それ以外の活動によるもの』、『その他特別な事由により発生したもの』に分類し、それぞれの収益と費用をまとめたもの。